

第903号

令和7年2月28日

佐渡市立金井小学校

佐渡ことば・こころの教室

教室だより

〒952-1209

佐渡市千種丙178番地1

TEL:0259(63)4156(直)

4115(代)

FAX:0259(63)4117

E-mail:skotoba@sado.ed.jp

HP:<http://kanai-es.sado.ed.jp>

(教室だよりのバックナンバーも掲載中)

ミラーニューロンを使いましょう

佐渡総合病院小児科

医師 岡崎 実



ミラーニューロンは猿や人の脳にあって、他者の行動を見たときに自分の行動と同じように反応する神経細胞だそうです。思わずあくびがうつるよう私たちは無意識に相手の行動を写し取っています。

私が生後3ヶ月前後の赤ちゃんが大好きなのは、何の曇りもない純粋無垢な瞳で私の顔をじっと見つめてくれるからです。そして、こちらが思わず笑いかけると、赤ちゃんの口角がゆっくり動き天使の笑みが浮かびあがってきます。元気をもらう「まねび合い」です。

2019年暮れよりコロナ禍でみんながマスク姿になりました。日々接する人から全力で学んでいる小さな子どもたちにとって、表情をまねべなかった影響が心配です。

5年かけてウイルスにも集団免疫ができました。私たちはできるだけマスクを外し、オーバーなくらい表情豊かに笑顔で子どもたちに向き合いましょう。人ととの間で生まれる気持ちのいいコミュニケーションをしっかり「まね」してもらうために。

できないことよりできていること

中央福祉相談センター佐渡駐在所 企画指導課

課長代理 木村 吉秀

令和6年4月から中央福祉相談センター（児童相談所）佐渡駐在所で勤務しております。

日ごろの相談対応において、こどもや親御さんからお話を聞く中で、子どもの「できていること」や「苦手なこと」を聞くことがあります。こどもも親御さんも「苦手なこと」はたくさん教えてくれますが、「できていること」のお話は少ない傾向にあります。

親としてこどもに成長してほしい、できることを増やしてほしいという想いはどの親御さんもあるかと思います。ただその想いが故に「できないこと」に目が行きがちになってしまいませんか。「できないこと」の指摘が多くなると、こどもも自分の「できないこと」に目が行きがちになり、自信がなくなるお子さんが多いです。「できていること」を見つけるには日頃から意識して「できていること」を見つける癖をつける必要があります。私も時折振り返りながら、お子さんだけでなく親御さんに対しても「できていること」を見つけて、伝えることを意識しています。ぜひ、皆さんも小さいことでも「できていること」を見つけて伝えてみませんか。



めざそう SDGs

めざそう！ SDGs！

S UNDERU すんでる

D AREMOGA だれもが

G OKIGENNA ごきげんな

SIMA しま

佐渡ヶ島 SA DO GA SIMA

タイトルのSDGsは「エス ディー ジー エス」と読みます。本家SDGs「エス ディー ジーズ」の知名度にあやかり、親の会主催学習会の宣伝用に作ったキャッチコピーです。その学習会のテーマは「多様性を受け入れる共生社会の在り方」でした。年齢、性別、障害の有無等に関係なく、「誰もがご機嫌」な社会は、きっと「多様性」が受け入れられる「共生社会」だと思います。

「多様性」という言葉が使われるとき、マイノリティという言葉を見聞きすることがあります。この場合、「社会的に不利な立場にいる人」を意味しています。「不利な立場にいる人」は、日常生活において生きづらさを感じる場面が多いと言えます。その生きづらさに耳を傾け、どうすればいいか一緒に考えること（建設的対話）が、「誰もがご機嫌」でいられる社会への一步になります。

「誰もが」の中には、当然、その家族も含まれます。今年度行った学習会についてのアンケート等で「障害児・者の兄弟姉妹（「きょうだい児」と表すそうです。）についての話を聞きたい」という声も届いています。「住んでる 誰もが ご機嫌な 佐渡」を目指し、今後、「きょうだい児」に関する学習会も計画していきたいと思います。

（中村 哲裕）

親の会会費で購入しました



太田信介氏著書「ぼくらは『きょうだい』で起業する 自閉の画家・太田宏介と僕」を購入しました。来年度の第1回親の会主催学習会講師として、お二人に来島していただく計画を考えています。興味のある方は、担当にお声掛けください。

他にも、書籍や指導のお楽しみで使用するおもちゃなどを購入しました。

親の会コーナー

今年度終了の保護者の方より

・読むことと書くことが苦手だった娘もすっかり大きくなり、ことばの教室を卒業となります。娘の苦手が少しでも良くなるように支援してくださった先生方には感謝しかありません。書くことは今でも時間がかかることが多いですが、読むことは昔よりも苦手意識なく、できるようになりました。長い間お世話になりました。ありがとうございました。

・小学校低学年から中学卒業までの長い期間お世話になりました。我が子にとって教室は、心の休憩ができる場所でした。吃音としっかり向き合い、受け入れ、上手に生きていく土台を作ってくれた先生方、本当にありがとうございました。勇気を出してチャレンジした事は、今後の人生に向かっていく大きな1歩になりました。

終了者懇話会のお知らせ

佐渡ことば・こころの教室では、毎年「終了者懇話会」を開催しています。今年度終了となったお子さんとその保護者の方を対象に、これまでの頑張りを称え、教室に関係する人たちと終了を祝います。

終了式では、一人ひとりに「終了証書」が授与されます。終了式後の懇話会では、終了する子どもたちや保護者同士が語り合います。参加される皆様、心よりお待ちしております。

【日時】3月19日（水）15：30～16：30

（受付 15：00～15：10）

【場所】金井小学校 1階多目的スペース

